

三瀬っ子学び便り

No. 2 2020. 7. 15

三瀬小学力向上担当

文責：田中



梅雨も終盤に入り、大雨が心配される日が続き、保護者の皆様には急なお迎え等でご迷惑おかけいたしました。1学期も残すところ10日ほどになり、まとめの時期を迎えました。例年と違うのは、新型コロナウイルス感染症予防のため学校が休校になったり、ソーシャルディスタンスに配慮した授業形態をとったりしたことです。今まで、当たり前に行っていた「学び合い」も、友だちとの距離を考え、ノートやホワイトボードを介しての実践となりました。それでも新しい学習スタイルを模索しながら、無事1学期の学習課程を終えようとしています。

さて、先月取り組んだ「家庭学習がんばり週間」の、ご家庭でのご協力ありがとうございました。家族ぐるみで取り組んだ成果が見られたのは、以下の点です。



◆家庭学習がんばり週間の成果

第1位・・・家庭学習(宿題・自学・読書)のめやす→10分×学年数+10分

結果(全校で75%の児童が目標時間達成!!)

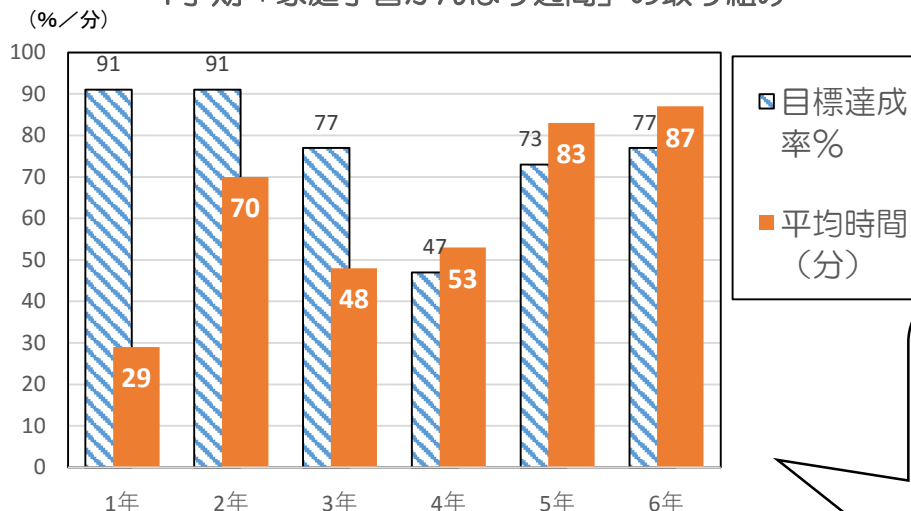
第2位・・・学習するときはテレビを消して静かな環境で7日間取り組む

結果(全校で61%の児童がテレビを消して学習をしていた)

第3位・・・自分から学習する「自学」の習慣が身についた(裏面で参照)

自分で計画し自分のために勉強することができる人が増加しました

1学期「家庭学習がんばり週間」の取り組み



【1日の目標時間】

1年：20分以上

2年：30分以上

3年：40分以上

4年：50分以上

5年：60分以上

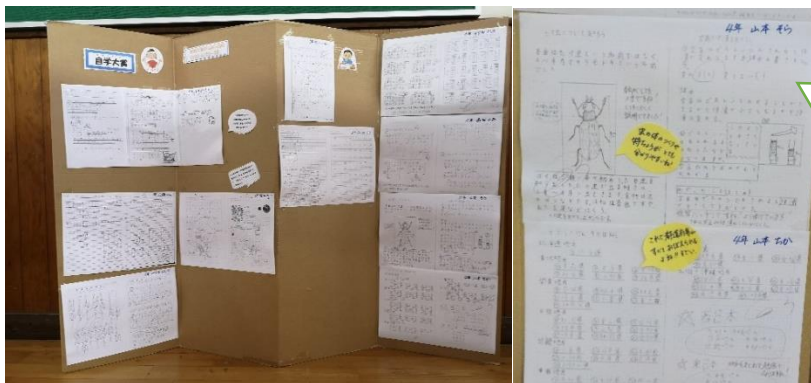
6年：70分以上

【グラフの見方】

(例) 6年生は、目標時間の70分(1日の平均時間)を77%の児童が達成し、クラスの平均時間が87分を表しています。

自学(自主学習ノート)の取り組み

自分のために、自分で課題を見つけ、自分で調べまとめることは、高学年になるほど身に着けてほしい学習習慣です。先日、高学年のクラスの教卓に出された自学ノートを覗くと、1つも同じ課題がありませんでした。Aさんは苦手な計算問題、Bさんは平和について考えたこと、Cさんは興味を持った漢字の成り立ちについて等、しかもどの子も見やすくまとめられ、一目でポイントが分かります。早速、職員室前に掲示したところ各クラスから、頑張っている子どもたちのノートが集められました。友だちの取り組みを参考に、ますます進化する自学ノートが出来上がるのを楽しみにしています。



職員室前に、掲示しています。学級懇談会（7/28火）に来られた際に、見ていただくとありがたいです。

現在も、続々と「工夫したノート」が届いています。

スキルタイムの取り組み

全校で、毎週月・木曜日（8：20～8：35）に、スキルタイムに取り組んでいます。基礎学力の向上を図り、集中する習慣を身に着けるためです。

【国語】音読練習

・全校で同じ教材「話す・聞くスキル」を用い、一斉読み、交互読み、列読み、暗唱といった様々な読み方に取り組んでいます。また、漢字プリントやドリル等を学年に応じて用意しています。

【算数】百マス計算や60問プリント

・学年に応じた100マス計算のプリントを準備しています。一人ひとりの頑張りを認め、3分で全員合格を目指しています。低学年は早さもですが、正確さを重視して取り組んでいます。

集中して取り組む6年生！



九九がんばってます…3年生

6～7月を、3～6年生の「かけ算がんばり月間」（2年「たし算ひき算」）としています。その中でも、3年生は、九九の定着を図るため、「九九がんばりカード」を持って、20分休みと昼休みに九九のテストを受けに来ています。

今月17日がしめきりなのですが、校長室では「ステージ②」のがんばりカードを持って列ができるほどの盛況ぶりです。きっと、家庭でも九九の練習に励んでいると思います。「かけ算」ができないと「わり算」の商が立ちません。そして、高学年で出てくる「倍数」「約数」が見つけられません。大事なものは「基礎」だと実感しています。全員合格して、夏休みを迎えたいです。ご家庭のご協力よろしくお願いします。

九九がんばりカード



九九フラッシュカードは、パソコンで実施しています。